



8月11日(水)・・・特別休会
8月18日(水)・・・会員卓話「梶田與之助君」
8月25日(水)・・・フォーラム「会員増強について」

佐土原ロータリー月間テーマ

【会員増強・拡大月間】

第1125回の記録 平成22年7月28日

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 委員会報告
7. ガバナーアドレス
「ガバナー伊藤学而」
8. クラブフォーラム
「クラブ問題点及び今後の計画について」
9. 点 鐘

会長：藤堂 孝一
副会長：日高 邦孝
幹事：村上 實
委員：林 厚雄
会計：郡司 武俊
事務局：吉野由里子
宮崎市佐土原町下田島
11703-18
TEL：0985-62-7833
FAX：0985-62-7877
例会日：毎週水曜日
例会場：佐土原商工会 2F
TEL：0985-73-2567

会長の時間

＜藤堂 孝一 会長＞

皆さんこんにちは、今日は第1125回の例会です。
最初にゲストの紹介をいたします。吉田会員の推薦にて、松田真幸君といます。スズラン整骨院の院長です。
今日は体験例会参加です。次回の例会で入会式となる予定です。例会終了後理事会を開催します。
先週のクラブ協議会は大変お疲れさまでした。簡単に終わるかと考えていたのですが1時間たっぶりとかかりましたが、岩切ガバナー補佐の熱心な協議に改めて感心させられた次第です。いろいろアドバイスをいただき当クラブの活性化につながればと期待します。
当日の夜には梶田会長年度の中部分区の会長幹事会が松風軒で開催され、私と村上幹事と招待され出席してきました。18名の参加で定刻には全員集まり梶田会長挨拶で始まりました。しばらくは各自の席で飲んでいたのですが、アルコールの入り具合で皆、席を動きだしてそれはもう大変なにぎわいでした。この会が年2回開催され3年目を迎えまだまだ続く勢いでした。次の次の幹事まで決定してしまっていたのでたいしたものだと感心した次第です。
今日の例会終了後、JA中央佐土原支店に口蹄疫義援金を贈呈しに行きます。幹事・会計・奉仕プロジェクト委員長と一緒に行ってきますのでよろしくお願いします。新潟県の長岡東RCからの義援金も経緯を説明してお渡ししてきます。元気の出るイベントなどに活用していただければ幸いです。
また、次週はガバナーの公式訪問です。時間が16時30分からの開催となりますのでよろしくお願いします。クラブフォーラムですから各自意見の集約をしておいてください。



スズラン整骨院院長
松田真幸さん

口蹄疫義援金贈呈 畜産振興部会 会長 三浦修殿

この度の、口蹄疫による家畜殺処分の被害を受けられた畜産関係の方々には心から哀悼の意を表します。
歴史始まって以来の29万頭の家畜が処分されました、佐土原地区においては口蹄疫の発症はなかったのですが、ワクチン接種の後殺処分対象にほとんどの畜産農家が入り現在佐土原には殆どとっていいぐらい家畜がない状態です。新聞報道などで義援金の申し込みがされている中で、当佐土原クラブも何とか地域に根ざした奉仕活動の一環として、会員の中から義援金の申し入れをという意見が出ました。7月末を目標に会員から義援金を募金してきましたが、この活動を佐土原RCの週報にUPしたところ、新潟県の長岡東RCの会長さんがホームページで見て、私共佐土原RCに連絡が入りました。
その会長さんも畜産農家で牛を飼育しておられるようで、口蹄疫の怖さは十分理解しており義援金の申し入れがありました。
長岡東ロータリークラブの週報を拝見しましたが、口蹄疫発生から今まで何度となく口蹄疫の怖さや、宮崎での状況を細かく説明されています、川南のムッチーさんのブログの紹介など読むと涙が出るくらい衝撃を与えたことなどを説明されていました。
又、何年前に襲った地震の際に全国から義援金が送られたようで、そういった好意のお返しの意味も含めての今回の義援金の申し込みと考えます。佐土原RCと合わせて今回の義援金の贈呈とさせていただきます。
今回の口蹄疫被害は多岐にわたっており、いろんな方々が被害を受けておられますので元気の出るイベント等、振興策の財源にしていいただければと考えます。

平成22年7月28日
佐土原ロータリークラブ会長
藤堂 孝一

幹事報告 <村上 實君>

<義援金贈呈式の様子>



▲ 藤堂 孝一 会長



▲ 義援金贈呈



- ※例会変更届け～無し
- ※地区米山記念奨学会委員長
田村智栄～2009年度実績表送付
- ※2009～2010年度地区役員～お礼状
- ※2009～2010年度ガバナー
秦喜八郎～事務所閉鎖のお知らせ
- ※西都RC／高鍋RC～
8月のプログラム

会員卓話 <垂水 敏雄君>

「佐土原ロータリークラブ22年の歩み」
昭和63年
6月19日 認証状伝達式
昭和63年
7月22日 公式訪問前クラブ協議会
宮崎県中部文区代理
田原利忠さん（宮崎RC）



戸山三郎パストガバナーは「ロータリーは5年経たないと本当の良さは分からない。」とよく言われていました。私は最低3年は必要だと思う。RCに入会して先ず良かったことはRC例会で多くの良き友と知り合うことが出来る。特に業界のトップメンバーの卓話を聴いて貴重な勉強が出来る。世界について視野が広がる。

ロータリーは自分自身にとって将来必ず役に立つものである。皆さん、一時的に今日は例会出席を休もうかと思われることもあるかも知れませんが、県内のRCにはチャーターメンバーで、30年以上も例会無欠席の会員が数名おられる。この偉大な事実を目を向けられ佐土原RC発展のため頑張っていたきたい。

昭和63年
8月5日 ガバナー公式訪問 岡村俊一ガバナー（鹿児島RC）アドレス
（公式演説） 「内容は省略させていただきます」

ゲスト紹介 <吉田康一郎君>



通院中の整骨院院長を新入会員に推薦致します。
本日は体験例会にお招き致しました。

<ゲスト自己紹介>



開業して間もなく忙しい日々ではありますが、社会・地域に貢献できる生き方が出来ればと考えておりました。
今後ともよろしくお願いたします。

委員会報告

○米山委員会 柳田光寛君



米山ハイライト紹介
2009～2010年度米山奨学金実績表案内

○岩切正司君



MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか
マナーモードにしてください・・・

四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席状況 第1121回

平成22年6月30日（水）

会員数	25名
(免除会員)	2名
出席者数	20名
欠席者数	4名
出席率	90.0%
メイクアップ	0名
修正出席率	90.0%

.....

.....

.....

.....